

国道334号 知床横断道路

10月23日から冬期の通行規制を開始します

世界自然遺産として注目を集めている知床半島は、北海道の中でもいち早く木々や動物たちが冬の準備を始める地域として知られています。

網走開発建設部及び釧路開発建設部では、この知床半島を横断している国道334号知床横断道路について、路面凍結のおそれがあるため、今年度の冬期の通行規制を下記のとおり行いますのでお知らせいたします。

また、路面凍結等により安全が確保されない場合は、下記の規制予定時間外であっても通行規制を行うことがありますので、御理解・御協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、冬期終日通行止めの解除につきましては、平成31年4月下旬頃に改めてお知らせいたします。

記

○通行規制の区間

めなしぐんらうすちようゆのさわ

目梨郡羅臼町湯ノ沢（通行止めゲート）から

しやりぐんしやりちようあざいわおべつ

斜里郡斜里町字岩尾別 道道交差点（通行止めゲート）まで（延長23.8km）

○規制内容

【第1段階】

期 間 平成30年10月23日（火）から11月6日（火）までの
17時00分から翌朝9時00分まで

規制内容 路面凍結のおそれがあるため夜間通行止め

【第2段階】

期 間 平成30年11月6日（火）17時00分から平成31年4月下旬（予定）までの終日

規制内容 冬期終日通行止め

○迂回路

国道335号（羅臼町）～国道244号（根北峠）～国道334号（斜里町）

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局

網走開発建設部 網走道路事務所 所長 かわぎし川岸 ひろふみ公文 0152-43-4328（内線20）

網走開発建設部 広報官 広報官 ささき佐々木 とおる徹 0152-44-6793（直通）

網走開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ab/index.html>



釧路開発建設部 中標津道路事務所 所長 にいおか新岡 かつひこ勝彦 0153-72-3221（内線201）

釧路開発建設部 広報官 広報官 くろかわ黒川 のりひろ徳弘 0154-24-7354（直通）

釧路開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ks/index.html>



国道334号 知床横断道路 冬期の通行規制箇所図

迂回路(— 青色線)

国道335号(羅臼町)～国道244号(根北峠)
～国道334号(斜里町)



【知床横断道路 交通規制情報】

国道334号知床横断道路の状況について
下記のHPで 公開しておりますので、併せて御覧ください。

◆北海道地区道路情報

・パソコン、スマートフォン、携帯共通URL
<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/>



パソコン、スマートフォン、携帯共通二次元コード

・TwitterURL
https://www.twitter.com/hkd_mlit_road
・FacebookURL
<https://www.facebook.com/hkd.mlit.road>

「通行止め情報メール配信サービス」について
スマートフォン、携帯電話のメールアドレスをあらかじめ登録していただいた方に、北海道の国道で、異常気象等による通行止めがあった場合、その情報についてお知らせします。

登録・配信は無料ですので下記サイト又は二次元コードにてアクセスしてください。

◆メール配信サービス

・スマートフォン版URL
<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/sp/mail.html>
・携帯版URL
<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/m/m/mail/index.html>



スマートフォン版二次元コード



携帯版二次元コード



【参考】国道334号 知床横断道路の冬期の通行規制の考え方

◆夜間通行規制について

- 標高約738mの知床峠は、斜里町や羅臼町の市街地と比較して気温が約4～5℃低く、また天候も変わりやすい等厳しい気象条件(降雨・降雪・気温)であり、知床峠の羅臼側は約8%の急勾配である等道路条件も厳しい。
- 特に、10月下旬～11月初旬の知床峠は、日中気温が上昇しても最低気温は氷点下の場合が多く、橋梁、覆道、日陰部等で路面凍結・融解を繰り返す。
- さらに、日照時間が短く夕方早くから日陰がみられるほか、天候の急激な変化による夜間の路面状況の悪化を懸念。
 - ⇒ 斜里町・羅臼町の市街地で気温がプラスでも、峠部は路面凍結している場合あり。
 - ⇒ パトロールによる路面状況の確認や気象状況により、夜間通行規制後の日中の通行止め解除可否を判断。

◆夜間通行止め 10月23日(火)から11月6日(火)までの17時00分から翌朝9時00分まで

※路面凍結等により安全が確保されない場合は、規制予定時間外であっても通行規制を行うことがありますので、御理解・御協力のほど、よろしくお願いいたします。

◆冬期終日通行止めについて

- 知床峠は6～8mの積雪があり、雪の重さによる道路施設の損傷を防ぐため、準備作業(冬支度)が必要。
- 例年、積雪前の11月初旬に冬期終日通行止めを実施し、通行止め区間約23.8kmにおいて、道路標識、カーブミラー、シェブロンマーカ―(カーブ部の矢印)等の撤去作業、ガードケーブルの緩め作業を実施。

◆冬期終日通行止め 11月6日(火)17時00分から平成31年4月下旬(予定)までの終日

※冬期終日通行止めの解除につきましては、平成31年4月下旬頃に改めてお知らせいたします。

※平成31年春までの間、御不便をおかけしますが、御理解・御協力のほど、よろしくお願いいたします。

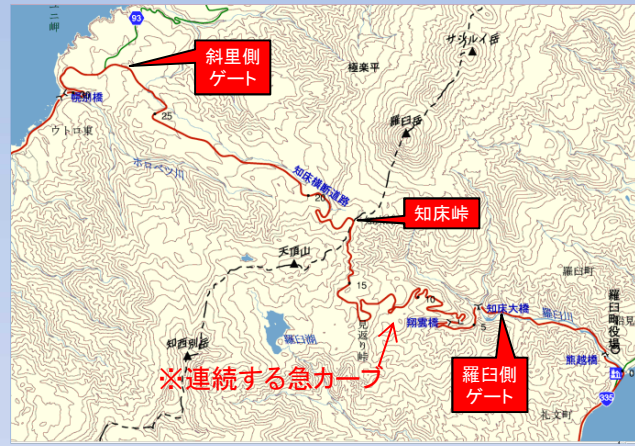
【参考】国道334号 知床横断道路の厳しい道路条件(イメージ)



ブラックアイスバーンの状況



積雪時の状況(初冬)



平均縦断勾配 約1~2%
(最大縦断勾配7.8%)

平均縦断勾配 約5%
(最大縦断勾配8.0%)

知床峠

標高738m

温度計(665m)

市街地と比較して
約4~5℃の温度低下

※連続する急カーブ

斜里側ゲート
標高172m

羅臼側ゲート
標高124m

通行規制区間 約23.8km

斜里町

羅臼町

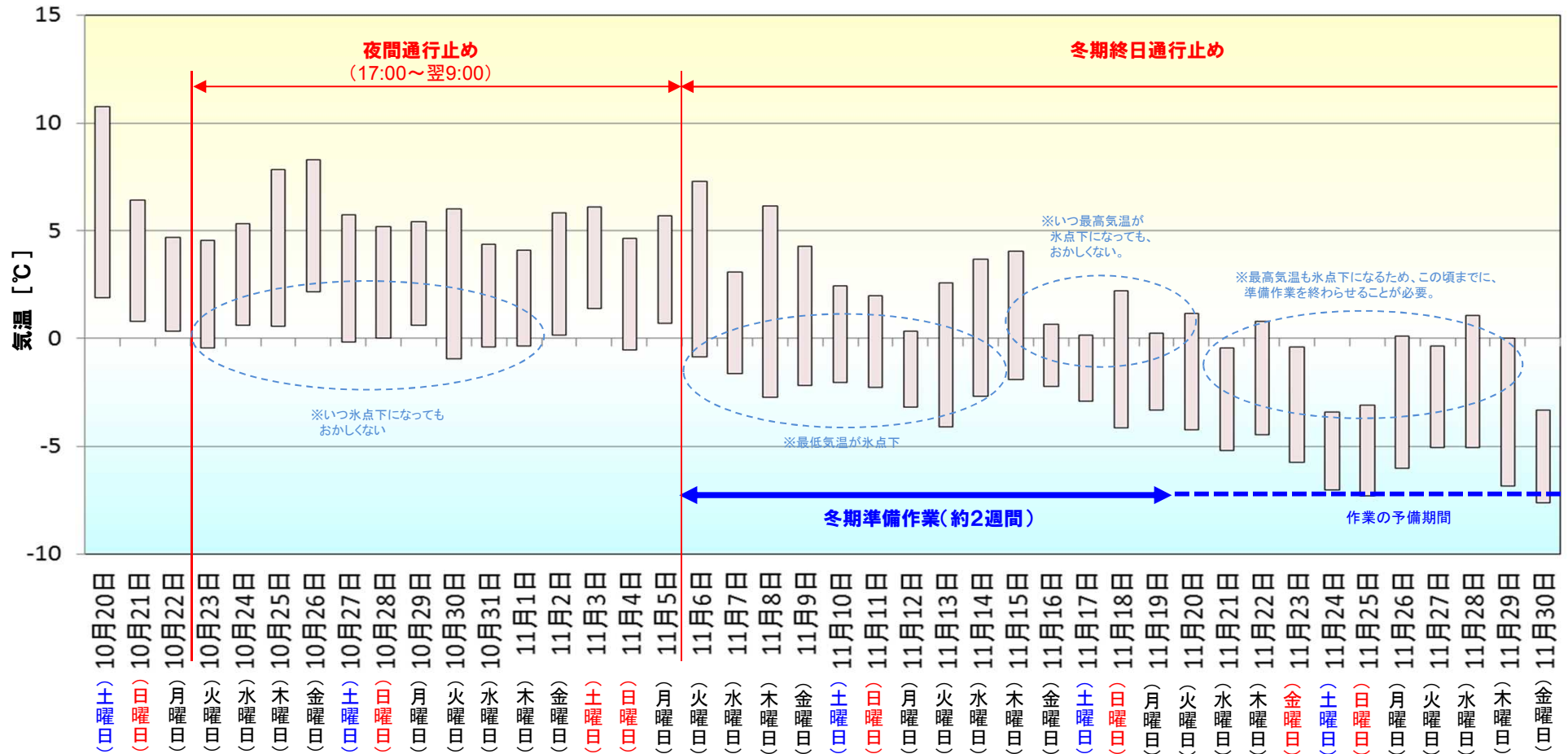
道路延長 約53km

道路延長 約17km

※約-0.6℃/100mと仮定

【参考】段階的な冬期の通行規制の考え方

◆過去5年間(H25-29)の平均日最高気温及び日最低気温



【凡例】

- 最高気温
- 最低気温

観測地点: 知床峠付近道路
 テレメータ(標高665m)

※H25-29の5年間平均

【参考】国道334号 冬期終日通行止め後の準備作業について

- 国道334号知床横断道路では、冬期終日通行止め後に、延長23.8kmで準備作業(冬支度)を行います。

①交通安全施設の撤去作業



②ガードケーブルの緩め作業



③標識等の撤去



撤去前



撤去中



撤去後